

ベトナム戦争終結祈禱運動についての書簡

(米国南部バプテスト連盟に送付)

前文省略・・・・・・・・

我々の平和への願いにもかかわらず、この世界には争いは絶えません。ベトナムにおいても戦争が続けられ、多くの兵士や民衆が傷つき殺されています。我々は同じアジアに住む者として、この戦争に深い心の痛みを覚える者であります。特に我々は、第二次大戦における戦争の責任を深く自覚し、同時に戦争が罪悪であること、神のみ旨に反するものであることを確信しています。神のみ旨は人類が互いに愛し合うことです。我々は真の平和が平和の主なるイエス・キリストによって到来する事を確信し、激動する今日の社会情勢の中であって平和の福音を宣べ伝える責務を強く覚え、すみやかに平和が実現されるように祈りかつ働く事を決意しました。

我々の心からなる祈りは、拡大しつつあるベトナム戦争の即時停戦とベトナム民衆の平和の願いが、すみやかに実現することです。このため我々連盟に連なる諸教会では、今熱心な祈りの運動が展開されつつあります。我々は、世界のバプテストがこの祈りに参加し、共に祈り共に働いてくださるよう心から願うものであります。

主にある同信の友より

一九六七年 日本バプテスト連盟